

2024年9月28日（土） 私の仕事を紹介します

OB 上野友久先輩講演会（株式会社城北テクノサービス代表取締役）



私の会社は照明器具、テナント工事の電気設備の話、学校の空調設備の工事、水銀灯の取り換え工事等をしています。電気工事と言っても何をするのかわからないかとおもいます。現場での作業写真をスライドで見ながらどうやって作業をするのかを具体的に見ていただこうと思います。

今は浅田真央さんのスケートリンク、高砂部屋の相撲部屋の電気工事もやらせていただい

います。

中学高校と電気に興味がなかったのですが、手に職を付けろと言う父の言葉で電気工事を目指すことに成りました。普通科のため資格を取ることが就職の条件でした。昼間働き夜間は専門学校に通い資格を取りました。3年で1人前になる事が条件でした。そうして3年で現場を任されることに成りました。

転機が訪れたのは25歳の時です。結婚したての頃でした。顧客で厳しい現場監督にあたりました。何をしてもすべて駄目だしをくらいました。毎日、来る日も来る日もそうでした。今では大変なことですが二十数年前はそれが通っていました。何がダメなのですか？と尋ねても「自分で考えろ」と図面を突っ返されました。鬱を通り越した状況だったと思います。1年の工期に何とか間に合った後、その監督から必ず毎年資格を取るように言われました。そうして毎年資格試験にチャレンジしその結果を毎年年賀状に書いて報告をしました。そうして現場の施工管理が出来るようになりました。

そうして念願の独立が出来たのは37歳の時でした。塾長のところに挨拶に行くと「塾の蛍光灯をすべて換えてくれ」と言われました。

志学ゼミでは勉強のスイッチがなかなか入らなかった私ですが、資格試験を取る時は会社の行き帰りが勉強時間になったほどでした。やはり家庭を持っていましたし、生活が出来るかどうかとなると必死さが違うということでしょうか。

塾に来ると昔、志学でチーム制で授業を受けていたことを思い出します。チームで正解や挙手をして宛てられるとポイントが入りチームで競い合う授業でした。チーム制はサボるとみんなに迷惑を掛けます。まさに仕事に生きています。

図面は人によって異なり満点は人によって異なります。私もいまだに人の図面を見せていただき勉強をしています。塾長の好きな言葉の一つに相田みつをさんの「一生勉強、一生青春」というのがあります。まさに私に当てはまる大好きな言葉です。

9/28 上野先輩の特別講義アンケート

印象に残った話を具体的に書いてください

「私も将来の夢もやりたいたいと思うことが今の今の時点では全然決まっていなくて、この講話で上野さんの今の仕事にいきついた過程を話してもらって、自分もそのように考え方をしてみようと思った。」

「仕事と学業を両立し資格を取ったこと」

「家庭を持つと生活が忙しくなるから責任を持つには準備が必要だ（大人になると）」

「現場で毎日ダメ出しをされても3年はスベスベと思って続けたこと。」

「自分ができなかったこと（昔人にもチャンスを与えること）を人にしてあげたこと」

「下流と根性が必要である。」

「部活等の厳しい指導を受け、そのおかげで社会に出てやりがいを感じたことと、またいろいろなことを聞き、受験に向けて逃げたが、たがうこともこれからあると思うが、自分の目標が叶うまで努力をしてみたいと思う。」

「2日よいで仕事仲間の方が信用をなくしてしまった話。」

「一度信用を無くしてしまえば仕事も無くなるし、簡単に信用を取り戻すことはできないと感じた。社会は甘くないと改めて思った。」

「高校を卒業するまでは電気に興味がいなかったのに、

今ではそれを仕事にしてやり甲斐も感じているということ。」

「独立したいと思ったときに会社員にすく引止められたいと言えずに大事だと思おれたいために、自分の意思を貫いたこと」

「バフハラ上司の話に耳をかたむけたこと。」

「資格を社外と名付、10年で、45つの資格を取った話」

「昼間は仕事をして、夜は学校に通いながら、通勤の時に資格をとる勉強をしているという話から、とても印象に残りました。」

「やりたいたいことを見つけることが大事」

（勉強も必要だということ）

[資格をとるための色々な努力をしたこと。]

[かきくは日常をおくりながら休みもせず勉強をする僕はその姿に
なにかをいれたまわした。]

[野球部でかくとれているのかいびくした。]

[ほんのりいりいもたえてきたというはなしに
なにかをいれたまわした。]

[今更なるさなはた
将来やるはめにならるこ]

[大学以外の道でも意思を貫いていくことができた。]

[ほんのり仕事がつまらなくても3年間は一つに
という言葉が印象に残りました。]

[中学生のときに将来のことばかり考えていたのに、
今は経営者になれている。]

[通勤時間に勉強をして、資格をとったという話を聞いて、
たぶんこの苦学や努力をしてきたことがすごいと思い尊敬でした。]

[半永久的にダメと言われつづけたものの、それでも続けたその姿
について印象に残った。]

[仕事が大変で、つまらなくても3年は働き続けて、
仕事の面白さを発見した話。]

[生活がかかっているとがんばらなきゃいけないという戸外から、
今自分は親のおかげで生きていけるけど、支える側にまわるとなると気を配
てないといけないことが多くいんだなと思った。]

9/28 上野先輩の特別講義アンケート

○自分にとってプラスに思えたことは何でしょうか？

「とにかくやりたい事を見つけるべきだなと思った。」

「自分がなにをやりたいかを最初に設定して、逆算して生活をするという教え。」

「自分がめとらめることをしなければ、基本ずっと寝ていられると言うこと。」

「今、勉強のやる気がずっとあるわけじゃないけど上野先輩も中学時代とらえたこと知り、これからは目標を決めてがんばろうと思いました。」

「中学生のときは夢がなく努力をすればうまくいくということ。」

「あきらめずにやり続けること。」

「間違えたと思われない選んでも気に入ることはない
実感出来る

「職業を選ぶのは難しいということ」

「国家試験のむずかしさをまなびました。」

「根性が必要なのは学生のうちだけと思っていたが、根性生は今後一生必要なものだと感じた」

「自分も電車で中学校に行っているのでもの時に少しは勉強しようと思いました。」

「何事ともあきらめなかつた人になっていけてよかった、今日の良い勉強人でした。」

「やりたい職業は、まだ"グレン"しか決めてないけど、大幅ではまっていることをプラスに"と"思えた。」

「目標に向かって努力をすること」

○自分にとってプラスに思えたことは何でしょうか？

中学生の今、勉強が「好き」でなくても、その人の努力を「いい」
手に「貢献」をつけて、働かせるということ。

取られて言われて、とれるものではないけれど、大変な^合張りが結果につながっているように。

我慢に努力すればいつかは夢が叶うかも。諦めないことが大事

勉強でやる気を売けた理由は生活がかかっていたからで、
資格を取らなければ仕事は通用しないという心持ちがあったこと。

今回の話を聞いて、自分の夢の選択幅の幅をより広げることができた。
やりたいことを見つけた方がよいと聞いて、もっと色々な職業の方からお話を
聞きたいと思った。

「努力は必ず報われる」という言葉があるが、上野先輩のように目標を達成してい
る人は必ず努力をしていることからもわかる。今後目標を立てたとき、すぐにあきらめ
ないで、出来る限り続けていきたい。

物事に取り組むときに気持ちが大変で苦しいというこ
とを学んだこと。

まずは頑張ってみようという思い。

報われることは大事なことで改めて実感した。
思いをもって物事に取り組むことが大切

ハンガリー精神で常にいることは大切なこと。
誰かのためにと思い続けることの大切さ

この講話を聞いて、自分の目標をつくり、それに向かって、努力をしていく。
というやり方を教えてもらった。

やりたいことを見つけること
3年間必ず仕事に続けようという

ハンガリー精神の重要性について知った。